

平成 20 年度第 1 回清水町行政改革推進委員会記録（第 25 回）
（要点筆記）

日 時 平成 20 年 5 月 21 日（水）午後 1 時から
場 所 清水町役場 4 階 第 1 会議室
出席者 委員長外 7 人
事務局（企画財政課）石田、駿藤、野田、前川、木村

開会

委嘱状交付

町長あいさつ

- ・ 行政がお力を借りるためにお集まりいただいた。
- ・ 積極的に意見を出してほしい。
- ・ 3 人も公募者がいたことが頼もしい。
- ・ 昨年より委員会に参加しているが、前委員会からの様々な提言をいただいた。
- ・ 最大の行革は合併であるといわれるが、そこに至るまでの行政のあるべき姿になるために改革が必要である。
- ・ 行政側ではワンパターンな意見や改善にしかない。
- ・ 遠慮のない意見、提言をいただきたい。

自己紹介

石垣委員

商工会を通じて、この委員会に参加しています。前期 3 年間に渡り、委員をした中で行政用語が馴染みにくいもので、それを理解することに 3 年間で費やしたようなものでした。今期は経験を活かし、少しはお役に立てるのではないかと考えています。

久保田委員

区長会から選出されました柿田区長です。東芝機械を定年後、農業をやっています。行政改革という言葉は知っていても中身を知らない人が多いので、勉強していきたい。

眞田委員

八幡に住んでいます。役場には 4 年 10 ヶ月勤めました。7 年たちます。私も担当していたことがある。一町民として、時代に沿った行政のあり方を経験者として提言していきたい。

中山委員

三島で仕事をしています。住まいは長泉町で副区長をやっています。仕事は企業経営研究をしていますが、個人的、立場的には皆様と同じような立場でものを見ることができると思う。皆さんと協力して勉強していきたい。

渡辺洋子委員

女性連絡会から選出されました。勉強しながらやって行きたいと思います。

鈴木委員

上徳倉のスルガ銀行の OB です。37 年間清水町に住んでいますが、何も町に貢献していなかったため、自由な身になったので、町のお役に立ちたいと思い立候補した。自分の経験の中でお役に立てればと思っています。

土屋委員

3年半ほど高校で社会科の教師をしていた。自分には小学生の子どもがいるので、そういった世代の方の代弁者として立候補しました。

渡辺義明委員

退職し10数年経ち、区長や子供会を経験し、今は協働の事業展開をしている。現在の清水町にそんなに不満は聞かれないが、細かい意見を耳にすることがあったので、そういったものを伝えながら委員会に参加しようと思いました。

事務局自己紹介

委員長、副委員長選出

(真田委員)

前期から継続して委員に委嘱された方が2人いるので、その2人に委員長・副委員長をお願いするのがいいのではないかと？

賛成全員

事務局案として委員長に中山委員 副委員長に石垣委員を提示

賛成全員

委員長あいさつ

この委員会は事務局案の承認するだけの形式的な委員会ではありません。事務局案に訂正を入れ、活発な議論をしていくこと委員会です。忌憚のない意見を出しながら行政改革を進めて行きたいと思えます。

副委員長あいさつ

行政経験はないが、前回の経験を活かし盛り上げて行きたいと思えます。

事務局からの確認・承認

(野田)

会議中の録音、議事録の公開及び傍聴の受入れについての承認

(委員長)

委員の皆さんどうでしょうか？

(久保田委員)

前期まではどうだったんですか？

(委員長)

前回もしていました。

承認

議題

1. 行政改革の推進体制について

(駿藤)

沿革と推進体制図を使用し、行政改革委員会の位置づけやその他の部会等の役割を説明

<質問>

・分科会とは？

毎年度内容は違いますが、特殊事項を研究、提案する組織で本部員とプロジェクト部会が合同で審議する機関です。例) 税外収入、産業振興等

・事務事業とは行政用語ですが、どのようなことを事務事業というのですか？

日常の通常業務をいいます。例) 窓口業務、賦課徴収業務、広報作成事業等

2. 町の財政状況について

(前川)

清水町の財政状況を説明

- ・ 予算額及び一般会計と特別会計の違い
- ・ H20 予算概要説明
民生、土木、教育費が特に多い
- ・ 主な財政指標の説明
町の貯金と借金の推移を説明
清水町は借金も貯金もまずまず
- ・ 財政力指数の説明
自前のお金で最低限の行政サービスができていないかを示す指数で、1を超えていなければできていると判断される。現在、清水町は1を超えている。

(野田)

今年度から、5年間の財政推計を立てた上で、優先順位を付け、主な建設事業を組んだ。それにより、今後の貯金と借金の状況も推計できるようになった。

質疑

(鈴木委員)

- ・ 財政状況はいいようだが、歳入は今後どのように伸びていくのか？滞納率はどのようになっているのか？

税金による歳入額は、ほぼ50億円で推移しているが、法人税が景気に左右されます。

収納率は現年度分で97%位です。収納率を上げるため、コンビニ収納を導入し、県にも滞納整理機構ができたので活用していきたいと思います。東部は若い世代が多いので収納率が低いのが現状です。

(久保田委員)

- ・ 土地に対する評価が毎年上がり、税金が毎年増えるのは？
- ・ 法人税を増やしていくことはできないのか？

国全体の税法があり地方税が決まっているので、清水町独自の課税はしていない。固定資産税の税額が上がっているのは、元々自治体で格差があった税率を一律にそろえるという国の方針があり、清水町の税率が安かったため、毎年少しずつ上げているからです。

(鈴木委員)

- ・ 一人当たりの単位での表示は、人口により変化があり、比較指数としては信用性がない。
- ・ 同規模の自治体と比較したものを出したほうが良い。例えば長泉町や函南町など。

(渡辺委員)

- ・ ごみし尿関連の15億円というのはどういう性質のお金だったのか？し尿処理施設及びごみ焼却施設の建設費を人口割で負担したものです。

(久保田委員)

- ・ 再委託により処理料が増額になっていないのか？

平成 17 年度まで沼津市にごみ 28,500 円し尿 7,000 円。平成 18・19 年度に函南町にごみ 27,500 円三島市にし尿 5,400 円。平成 20 年度から沼津市にごみ 27,500 円 し尿 7,000 円をお願いしています。

し尿処理施設は三島と沼津ではランニングコストが違うので、元に戻った。

(土屋委員)

- ・ 今後 5 年間の建設事業に徳倉橋がないが、耐震性について心配しているがどのようになっているか？

徳倉橋の改築については県事業でやっているの、議会と一丸となって県に要望をしているが、優先順位は低い。しかし、湯川交差点改良など県も理解を示しているの、徐々に進んでいくのではないかと思います。

(久保田委員)

- ・ 町道 3 号線の整備はいつ頃できるのか？ 予算はどの程度組んでいるのか？

全体を 8 工区に分け、現在 3 工区分を終わっています。今年度は 2 億程度予算を組んでいます。これも県事業ですが清水町も負担をし、整備を進めています。最終年度は県との兼ね合いもあり未定です。

(渡辺委員)

- ・ 目的別歳出と性質別歳出とは？

目的別とは、いわゆる使い道でくくった予算です。それぞれの中に人件費等も含まれているものです。

性質別は義務的経費を抽出したあとで、性質別に分けたものです。

(中山委員長)

- ・ 清水町も不交付団体だが、他の自治体では不交付であっても、逼迫している自治体があるので、財政が潤沢であるとか清水町にとって本当にあるお金を町民に示すように努力してほしい。

3. 年間スケジュール

(駿藤)

年間 6 回程度開催したい。現在、諮問事項はないが今後予定している。

実施計画進捗状況報告書に対する意見をいただきたい。また、提言については随時受け付けますのでよろしくお願いします。